

仕上げ作業 実技試験 初級

Shiage sagyo jitsugi shiken shokyu
しあげ さぎょう じつぎ しけん しょきゅう

chui

1. ちゅうい

shiken wa shiken kantokusha no shiji ni sitagatte sagyo o okonai nasai
(1) しけん は、しけん かんたくしゃ の しじ に したがって、さぎょう を おこない なさい。

shokuba de sadame rareta tadashii fukuso de hogogu mo chakuyo shi
(2) しょくば で さだめ られた ただしい ふくそう で、ほごぐ も ちやくよう し、
sagyo o okonai nasai
さぎょう を おこない なさい。

kega o shinai yoni ruru(rule) o mamori chui shite sagyo o okonai
(3) ケガ を しない ように、ルール を まもり、ちゅうい して さぎょう を おこない
nasai
なさい。

kibun ga warui taicho ga okashii to natta toki wa shiken
(4) きぶん が わるい、たいちょう が おかしい となった ときは、しけん
kantokusha ka shui no hito ni shirase nasai
かんたくしゃ か しゅうい の ひと に しらせ なさい。

seisaku to sagyo shiken

2. せいさく とう さぎょう しけん

kadai seihin sumpou setsudan sagyo

【かだい1】せいひん すんぽう せつだん さぎょう

hyojun jikan fun uchikiri jikan fun
<ひょうじゆん じかん:20ぷん、うちきり じかん:30ぷん>

shiken kantokusha kara uketotta shijisho no naiyou ni sotta seihin
しけん かんたくしゃ から うけとった しじしょ の ないよう(内容) に そつた、せいひん
sumpo setsudan no sagyo o kakunin suru shiken o okonai masu
すんぽう せつだん の さぎょう を かくにん する しけん を おこない ます。

sagyo tejun
《さぎょう てじゆん》

shiken kantokusha kara shijisho o uketori naiyou o kakunin shitara
① しけん かんたくしゃ から しじしょ を うけとり、ないよう を かくにん したら、
shiken kantokusha ni naiyou o kakunin shimashita sagyo kaishi
しけん かんたくしゃ に 「ないよう を かくにん しました。さぎょう かいし
dekimasu to tsutaeru
できます。」と つたえる。

shiken kantokusha karano kako honsu maisu to sagyo kaishi no
② しけん かんたくしゃ からの かこう ほんすう(まいすう) と さぎょう かいし の
shiji o kakunin shitara sagyo o kaishi suru
しじ を かくにん したら、さぎょう を かいし する。

zairyo no hokan basho kara shiji no zairyo o erabi kakoki
③ ざいりょう の ほかん ばしょ から、しじ の ざいりょう を えらび、かこうき
yoko e ido suru
よこ へ いどう する。

- paretto(palette) jo no zairyo no kakoki eno tonyu setsubi unten
 ④パレット じょう の ざいりょう の かこうき への とうにゆう、 せつび うんてん
 sosa kako zumi hin no toridashi to paretto(palette) zumi no sagyo o okonau
 そうさ、かこう ずみ ひん の とりだし と パレット づみ の さぎょう を おこなう。
 kono kan no sagyo no kimerareta tejun shiji ni sotto okonau
 このかん(間) の さぎょう の、 きめられた てじゅん・しじ に そって おこなう。
 setsudanhin no sumpo o kakunin shi kiroku yoshi ni kinyu suru
 ⑤せつだんひん の すんぽう を かくにん し、 きろく ようし に きにゆう する。
 no baai wa setsubi no jyoken o minaoshi saido no sagyo
 NG の ばあい は せつび の じょうけん を みなおし、 さいど ④ の さぎょう
 kara sumpo sokutei o okonau sokutei kekka ga ni narumade kuri
 ~ すんぽう そくてい を おこなう。 そくてい けっか が OK に なるまで くり
 kaesu uchikiri jikan ni nattara sagyo shuryo hin
 かえす。(うちきり じかん に なったら さぎょう しゅうりょう) OK ひん、 NG
 hin sorezore kimerareta tejun shiji ni sotto hyoji o okonau
 ひん それぞれ きめられた てじゅん・しじ に そって ひょうじ を おこなう。
 shiji sareta honsu no kako ga deki sumpo sokutei kekka ga shiji
 ⑥しじ された ほんすう の かこう が でき、 すんぽう そくてい けっか が しじ
 sho no kikaku ni gacchi shitara to nattara shiken kantokusha ni
 しょ の きかく に がっち したら (OK と なったら)、 しけん かんとくしゃ に
 setsudan sagyo ga shuryo shita koto o tsutaeru sokutei kiroku
 せつだん さぎょう が しゅうりょう した こと を つたえる。 そくてい きろく
 yoshi o motome raretara watasu shitsumon saretara kotaeru
 ようし を もとめ られたら わたす。 しつもん されたら、 こたえる。

kadai sumpou sokutei kekka furyo jisseki setsubi kado jisseki no kiroku
 【かだい2】 すんぽう そくてい けっか、 ふりょう じっせき、 せつび かどう じっせき の きろく
 hyojun jikan fun uchikiri jikan fun
 <ひょうじゅん じかん:6ふん、 うちきり じかん:10ふん>
 sumpou sokutei kekka furyo jisseki setsubi kado jisseki no kiroku
 すんぽう そくてい けっか、 ふりょう じっせき、 せつび かどう じっせき の きろく
 no shiken o okonai masu
 の しけん を おこない ます。
 tadashi sumpo sokutei kekka no kiroku ni tsuite wa kadai de
 (ただし、 すんぽう そくてい けっか の きろく に ついて は、 かだい1 で
 okonatte irunode shoryaku suru
 おこなって いるので しょうりやく する。)

sagyo tejun
 《さぎょう てじゅん》

- shiken kantokusha kara kiroku yoshi ga watasareru node sore o uketoru
 ①しけん かんとくしゃ から きろく ようし が わたされる ので それ を うけとる。
 kiroku yoshi niwa furyo no jisseki setsubi kado no jisseki ga
 ②きろく ようし には、「ふりょう の じっせき」「せつび かどう の じっせき」が
 kakarete iru shiken kantokusha no shiji ni sotto furyoritsu setsubi
 かかれています。 しけん かんとくしゃ の しじ に そって ふりょうりつ、 せつび
 kadoritsu o keisan shi yoshi ni kinyu suru
 かどうりつ を けいさん し、 ようし に きにゆう する。
 shiken kantokusha ni kinyu ga sunda koto o tsutae kiroku yoshi o
 ③しけん かんとくしゃ に きにゆう が すんだ こと を つたえ、 きろく ようし を

watasu keisan shita kekka o setsumei suru shitsumon saretara kotaeru
わたす。けいさん した けっか を せつめい する。しつもん されたら、こたえる。

kadai seihin sori magari tori kyousei sagyou
【かだい3】せいひん そり まがり とり きょうせい さぎょう

hyojun jikan fun uchikiri jikan fun
<ひょうじゆん じかん:17ふん、うちきり じかん:26ふん>

seihin sori magari tori kyosei sagyo no shiken o okonai masu
せいひん そり まがり とり きょうせい さぎょう の しけん を おこない ます。

sagyo tejun
《さぎょう てじゆん》

shiken kantokusha kara shijisho o uketori naiyo o kakunin shitara
①しけん かんとくしゃ から しじしよ を うけとり、ないよう を かくにん したら、
shiken kantokusha ni naiyo o kakunin shimashita sagyo kaishi deki
しけん かんとくしゃ に「ないよう を かくにん しました。さぎょう かいし でき
masu to tsutaeru
ます。」と つたえる。

shiken kantokusha karano kako honsu maisu to sagyo kaishi no
②しけん かんとくしゃ からの、かこう ほんすう(まいすう) と さぎょう かいし の
shiji o kakunin shitara sagyo o kaishi suru
しじ を かくにん したら、さぎょう を かいし する。

zairyo no hokan basho kara shiji no zairyo o erabi kakouki
③ざいりょう の ほかん ばしょ から、しじ の ざいりょう を えらび、かこうき
yoko e ido suru
よこ へ いどう する。

paretto(palette) jo no zairyo no kakoki eno tonyu setsubi unten
④パレット じょう の ざいりょう の かこうき への とうにゆう、せつび うんてん
sosa kako zumi hin no toridashi to paretto(palette) zumi no sagyo o okonau
そうさ、かこう ずみ ひん の とりだし と パレット づみ の さぎょう を おこなう。
kono kan no sagyo no kimerareta tejun shiji ni sotto okonau
このかん(間) の さぎょう の、きめられた てじゆん・しじ に そって おこなう。

tejun shiji ni sotto kyosei shuryo hin eno hyoji o
てじゆん・しじ に そって、きょうせい しゅうりょう ひん への ひょうじ を
okonau
おこなう。

shiji saretara honsu maisu no kako ga shuryo shitara shiken
⑤しじ された ほんすう(まいすう) の かこう が しゅうりょう したら、しけん
kantokusha ni kyosei sagyo ga shuryo shita koto o tsutaeru
かんとくしゃ に きょうせい さぎょう が しゅうりょう した こと を つたえる。

kadai sumpo sokutei sagyo
【かだい4】すんぽう そくてい さぎょう

hyojun jikan fun uchikiri jikan fun
<ひょうじゆん じかん:7ふん、うちきり じかん:12ふん>

geji(gauge) to seihin sampuru(sample) no sumpo sokutei shiken o okonai masu
ゲージ と せいひん サンプル の すんぽう そくてい しけん を おこない ます。

sagyo tejun
《さぎょう てじゅん》

shiken kantokusha kara geji (gauge) to sampuru (sample) no sokutei kekka kiroku
①しけん かんとくしゃ から、ゲージ と サンプル の、そくてい けっか きろく
yoshi o uketoru
ようし を、うけとる。

shiken kantokusha kara sokutei seido no kakunin no tame geji (gauge)
②しけん かんとくしゃ から そくてい せいどの かくにん の ため、ゲージ
o uketoru sonotoki ni sokutei suru bubun no shiji o ukeru
を うけとる。 そのとき に、そくてい する ぶぶんの しじ を うける。

sokuteiki o tsukai geji (gauge) o sokutei shi kekka o kiroku yoshi ni
③そくていき を つかい ゲージ を そくていし、けっか を きろく ようし に
kinyu shi shiken kantokusha ni kiroku yoshi o watasu
きにゆう し、しけん かんとくしゃ に きろく ようし を わたす。

shitsumon saretara kotaeru
しつもん されたら、こたえる。

shiken kantokusha kara sokutei suru sampuru (sample) to shijisho o uketori
④しけん かんとくしゃ から、そくてい する サンプル と しじしよ を うけとり
nagara sokutei suru kasho o kakunin suru naiyo o kakunin shitara
ながら、そくてい する かしよ を かくにん する。 ないよう を かくにん したら、
shiken kantokusha ni naiyo o kakunin shimashita sagyo kaishi deki
しけん かんとくしゃ に 「ないよう を かくにん しました。 さぎょう かいし でき
masu to tsutaeru
ます。」 と つたえる。

shiken kantokusha no sumpo sokutei kaishi no shiji o kakunin shi
⑤しけん かんとくしゃ の すんぽう そくてい かいし の しじ を かくにん し、
sokutei o hajimeru
そくてい を はじめる。

sampuru (sample) no sokutei o okonai kekka o kiroku suru
⑥サンプル の そくてい を おこない、けっか を きろく する。

sokutei to kiroku ga shuryo shitara shiken kantokusha ni owatta
⑦そくてい と きろく が しゅうりょう したら、しけん かんとくしゃ に おわった
koto o tsutae sumpo sokutei kiroku yoshi o watasu
こと を つたえ すんぽう そくてい きろく ようし を わたす。

shitsumon saretara kotaeru
しつもん されたら、こたえる。

kadai hippari shiken
【かだい5】ひっぱり しけん

hyojun jikan fun uchikiri jikan fun
<ひょうじゅん じかん:10ふん、うちきり じかん:15ふん>
hippari shikenki niyoru sagyo no shiken o okonai masu
ひっぱり しけんき による さぎょう の しけん を おこない ます。

sagyo tejun
《さぎょう てじゅん》

shiken kantokusha kara shikenhen o miseru yoni yokyu ga areba
①しけん かんとくしゃ から しけんへん を みせる ように ようきゅう が あれば、
shikenhen o watasu yokyu ga nakereba shoryaku
しけんへん を わたす。(ようきゅう が なければ しょうりやく。)

shiken kantokusha kara sagyo kaishi no shiji ga detara shikenhen
②しけん かんたくしゃ から さぎょう かいし の しじ が であら、 しけんへん
no shikenki eno toritsuke sagyo o kaishi suru
の しけんき への とりつけ さぎょう を かいし する。

shikenhen no toritsuke go shikenki no sokutei sosa o okonau
③しけんへん の とりつけ ご、 しけんき の そくてい そうさ を おこなう。

shiken kekka o kakunin suru
④しけん けっか を かくにん する。

shiken kekka o shiken kantokusha ni pasokon(PC) gamen aruiwa
⑤しけん けっか を しけん かんたくしゃ に、 パソコン がめん、 あるいは
insatsu shita yoshi de setsumei suru shitsumon saretara kotaeru
いんさつ した ようし で、 せつめい する。 しつもん されたら、 こたえる。